

《減少、変更資産がある場合の記入例》

注：鴻巣市では種類別明細書（減少資産用）は使用しておりません。

◎資産の減少、変更がある場合は、種類別明細書（増加資産・全資産用）を使用し、申告してください。

必ず所有者名を記入してください。

申告する年度 「令和8」を記入してください。		種類別明細書（増加資産・全資産用）												所有者名		1 枚のうち		第一二十六号様式別表一				
		令和8年度		所有者コード		資産の名称等		数量 年号	取得年月			取得価額	耐用年数	減価残存率	価額	課税標準			課税標準額			
		12345678							年	月	率					コード	率		コード	率	コード	
01	1		コウコクトウ	1	1	12	2	5,100,000	10	0.							1. 3.	除却				
02	2		ユスイブンリソウチ	1	4	26	3	1,300,000	5	0.							1. 3.					
03	2		セイメンセイゾウセツビ	1	3	62	2	18,000,000	10	0.							1. 3.					
04	2		パッケージホウソウセツビ	1	4	25	4	30,000,000	8	0.							1. 3.					
05	6		レジスター	1	5	7	5	500,000	5	0.							1. 3.					
06	6		ノートパソコン	2	4	27	7	150,000	4	0.							1. 3.	数量、価額修正				
07				4				300,000	0.								1. 2.					
08	【減少資産】 ①減少する資産を赤線で消してください。 ②摘要欄に「除却」と記入してください。																					
09																						
10																						
11																						
12																						
13																						
14																						
15																						
16																						
17																						
18																						
19																						
20																						
												小計				55,350,000						

注意 「増加事由」の欄は、1新品取得、2中古品取得、3移動による受入れ、4その他のいずれかに○印を付けてください。

変更箇所・原因		摘要記入例	
種類		種類修正	
資産の名称		名称修正	
数量		数量修正	
取得年月		取得年月修正	
取得価額		価額修正	
耐用年数	適用年数の誤り	適年誤り	
	省令改正	省令改正	